

博士論文内容の要旨及び博士論文審査結果の要旨

氏名(生年月日)	太田 佑馬	(****年**月**日)
本 籍	*****	
学位(専攻分野)	博士(医療情報学)	
学位授与番号	甲第164号	
学位授与日付	令和2年3月20日	
学位授与の要件	学位規程第3条第3項該当	
論 文 題 目	NDB オープンデータと病床機能報告データを用いた地域医療の状況の推定手法に関する研究—岡山県の入院医療における手術実施状況の推定事例—	
審 査 委 員	教授 阿南 誠	教授 秋山 祐治
	教授 片岡 浩巳	

博士論文内容の要旨

当該論文は、平成26年より公開されたNational Databaseと国勢調査データを併せて、医療圏、市町村別の手術発生数を推計し、平成27年より公開された病床機能報告によるデータから算出した実際の手術実施数と比較することによって医療圏、市町村別の医療格差を知ることが出来る等、その地域内の各病院の手術におけるシェア率の解析ができる他、この研究を発展させれば他の地域、他の医療行為の分析にも応用が可能であり、実用的で新規性のある内容であった。

博士論文審査結果の要旨

審査は、指導教員その他、医療福祉経営学科、医療秘書学科、医療情報学科からの複数の教員相手に約70分のプレゼンテーションを実施、その後、教員による口頭試問が行われた。論文内容は、前回の予備審査以降、さらにブラッシュアップが図れており、完成領域にあることを認めた。教員からの口頭試問においても、適切に回答もしくは意見が述べられており、本研究分野において十分な知識と理解があることが認められた。また、既に本研究については、Asia-Pacific Association for Medical Informatics2018(Sri Lanka)にて口演しており、執筆者の英語能力も十分に認められる。本学の審査基準に照らしても、十分に博士論文として適正であると評価した。